

研究協力をお願い

昭和大学保健医療学部では、下記の教育研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和大学保健医療学部で構造化したシミュレーション教育・感染管理教育に関する学修効果の検証

1. 研究の対象および研究対象期間

昭和大学保健医療学部に所属する学生を対象に、2022年3月、6月と2022年7月に実施したシミュレーション教育、感染管理教育を受講したもののデータを用いて検証を行います。

2. 研究目的・方法

昭和大学保健医療学部では、新型コロナウイルス感染症の拡大以前より、患者の病態を模写したシミュレーション教育、感染管理教育を実践し、3学科の学生が共通して身につける必要があるパフォーマンス（知識や問題解決に裏付けされた観察可能な行動）を習得させディプロマ・ポリシー達成の醸成につなげられるよう教育を実施しています。そこで、研究目的は、保健医療学部で実施したシミュレーション教育・感染管理教育を受講した学生に対して、受講前後での学修の習熟度、満足度を学生のアンケート結果をもとに解析し、効果的な学修方略を見出すことです。本研究はシミュレーション教育・感染管理教育を実施することで効果的な学修効果を高めるための学修方略を見出すための学術研究です。そのため本研究の方法は、保健医療学部に所属する学生を対象にシミュレーション教育、感染管理教育の受講による知識面の習熟度を図る質問と回答結果、演習全般の構成に関わる質問、自由記載等を含めたアンケート結果を用いて種々の統計解析を行い検証します。

研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究機関の長の研究実施許可を得てから2024年12月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

2022年3月、6月および7月に実施したシミュレーション教育・感染管理教育を受講した学生に対して以下の項目を用います。

1. 研究対象者背景（学科／学年／性別）
2. 学修の習熟度結果（実施内容に対する知識を問う問題の結果、正答率）

3. 受講アンケート（演習構成のよかった点・悪かった点、演習の進行度、演習による到達目標への達成度の自己評価、自由記載）

4. 感染管理に対する意識アンケート（3密を避ける、ソーシャルディスタンスを保つ、黙食を行う、手指衛生を実施するなどの行動確認）

上記を本研究の研究解析の対象項目として検証を行います。

これらデータの取り扱いは、厳重な管理（ファイルには個人が特定できないように符号化します。パスワードを設定し、定期的にパスワードを変更します。データのやりとりはパスワード付き外付けUSBもしくはメールでのやりとりを行う）のもと適切に実施します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することも出来ますので、お申出下さい。

また情報が当該研究に用いられることについて研究対象者様もしくは研究対象者様の代理人のご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも利用者様に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：保健医療学部 保健医療学教育学

氏名：吉川 輝

住所：〒226-8555 神奈川県横浜市緑区十日市場町 1865

電話番号：045-985-6500